

お！みた！！まちづくり



まちづくり組織の活動紹介

市では、『住民主体のまちづくり』を推進するため、まちづくり活動を実施している地域や団体を【まちづくり組織】に認定しています。まちづくり組織は、自分たちの住む地域を自分たちで良くしていくために、様々な交流活動を実施しています。



『市民参加のまちづくり』を担う 人材育成を目指して

小美玉市のまちづくりの基本理念である「協働と連携」を目指し、主体的・自主的にまちづくりを実践できる市民リーダーの養成を目的に、まちづくり人材育成講座「おみたまふるさと塾」（塾長：島田穰一市長）がスタートしました。

本塾は、まちづくりや地域活動を担う人材育成の一環として、平成18年度からスタートし、本年度で7回目を迎えます。これまでに約100名の市民の方々が修了され、各地域のまちづくり活動で活躍されています。

11月19日、四季文化館（みの〜れ）において開講式が行われ、これに続き第1回の講話「市民参加型による文化ホールの運営について」では、塾生と講師の間で活発な意見交換がなされました。

本塾は、月1回のペースで計6回開催され、まちづくり活動団体（市コミュニティ連絡会・市まちづくり組織連絡会）の事例発表や市内施設見学などの実地調査、また「まちづくり」に関するグループ討議や発表を実践しながら、『市民参加のまちづくり』に関心を持ってもらい、まちづくり活動のスキルアップを図っていきます。



今年もはじまりました「おみたまふるさと塾」

市民活動センターを視察



市コミュニティ連絡会（小学校区単位のコミュニティ組織）と、市まちづくり組織連絡会（市まちづくり審査会に認定された組織）による合同視察研修を実施しました。

群馬県沼田市にある市民活動センターホットステーション『ぬまたん家』（ボランティア活動や地域活動など様々な市民活動のお手伝いと、市民団体間の交流や情報発信を行うための施設）の運営について研修しました。このセンターは、新設ではなく既存の公共施設内のスペースを活用して運営されています。研修を通して、市民団体が集う拠点づくりの必要性を感じ、今後のまちづくり活動の参考になりました。